

歯の健康づくりを推進

よい歯のコンクールで表彰

口腔保健週間（歯の衛生週間）にちなんで「高齢者・親と子のよい歯のコンクール」が、6月5日に飯岡保健センターで開かれました。また、6月19日には、健歯児童・生徒の表彰式が海上公民館で行われました。入賞者は次のとおりです。
※敬称略

〈高齢者の部〉 参加5名

最優秀賞：齋木昭二（蛇園）

優秀賞：林なを（萬力）、鶴沢清（足川）

〈親と子の部〉 参加34組

最優秀賞：河西直樹・優希（後草）、優秀賞：戸諸京子・莉名（萬力）、伊藤雅則・駿平（野中）、島田順子・響生（仁玉）、吉野涼子・瑛祐（鎌数）

〈8020標語の部〉 応募116点（小学生57点、中学生59点）

最優秀賞：[小学生の部] 黒川惇（干潟小6年）「はみがきで すてきな笑顔 輝く歯」、[中学生の部] 大須賀悠那（旭二中1年）「歯みがきは 家族みんなの 合言葉」

〈健歯児童・生徒の部〉

最優秀賞：浪川和樹（嚶鳴小6年）、林琴音（干潟小6年）、長澤真弥（海上中3年）、石毛有香（海上中3年）優秀賞：石井虎輝（豊畑小6年）、鈴木瑠衣（嚶鳴小6年）、梅澤豊史（鶴巻小6年）、比嘉なるみ（三川小6年）、明智達彦（第二中3年）、寺嶋望帆（第二中3年）、山崎雅史（飯岡中3年）、磯村梓（飯岡中3年）

〈口腔保健奨励賞〉海上中

〈歯の衛生週間 図画・ポスターの部〉

最優秀賞：多田蓮（滝郷小1年）、遠藤沙樹（嚶鳴小4年）、高根美里（海上中2年）



▲高齢者・親と子の部入賞者



▲健歯児童・生徒の部入賞者

気軽に楽しく体力づくり

市民スポーツのつどい

6月15日、旭スポーツの森公園をメイン会場として、市民スポーツのつどいが開催されました。当日は、少し汗ばむくらいの絶好のスポーツ日和。小学生からお年寄りまで男女あわせて138チーム712人が参加し、ティーボール、グラウンドゴルフ、ヘルスバレーボールにさわやかな汗を流しました。

グラウンドゴルフで小学生と一緒にコースを回っていたお年寄りの男性は、「子どもたちと一緒にだと楽しい。自分の孫の子どもくらいの年かなあ、こっちまで元気になるよ。」とにっこり。世代を超えた交流も図られました。



▲お年寄りと小学生が一緒に楽しんだグラウンドゴルフ



▲大きなラケットでボールを上手に打つ健康バレーボール

小学生卓球女子6人が全国大会出場

6月1日、総合体育館で千葉県卓球選手権大会兼全日本卓球選手権大会千葉県予選会が開催され、県内から男女107人が参加し、熱戦を繰り広げました。2年生以下のバンビ、4年生以下のカブ、6年生以下のホープスの各部門ごとに上位3位までが全国大会へ出場できるこの大会。会場内はすごい熱気に包まれていました。

大会の結果、旭市から5人が全国大会出場を決め、全国ランキング上位による推薦で先に全国大会出場を決めている芝田沙季を含め、6人が7月25日から神戸市で行われる全国大会へ出場します。



▲全国大会出場を決めた旭スタークラブⅡの子どもたち
左から高木美歩（バンビ女子2位／干潟小2年）、高橋侑子（ホープス女子3位／富浦小5年）、高上友里（ホープス女子1位／中央小6年）、井上優香（カブ女子3位／矢指小3年）、長谷川紗来（バンビ女子3位／共和小1年）※敬称略



▲芝田沙季・千城クラブ（ホープス女子・推薦／共和小5年）

自己ベスト更新を目指して

第3回旭市小学校体育大会

抜けるような青空となった5月21日、県総合スポーツセンター東総運動場陸上競技場で行われた小学校体育大会。市内各小学校を代表する4年生以上の男女約900人が参加し、8種目に分かれて記録を競い合いました。この日のために、放課後などを利用して練習に励んできた子どもたちは、観客席からの声援を受けながら、自己ベスト更新を目指してがんばっていました。種目別の優勝者は、次のとおり、今年もすばらしい記録が生まれました。※敬称略

【100m走】6年男子：飯島将輝（琴田小）、女子：飯島果穂（中央小・大会新記録）／5年男子：千本松貴樹



二人の呼吸を合わせ、バトンをつなぐ選手たち

女子100m、4×100mリレーの2種目▶
で大会新記録の飯島果穂さん



（矢指小）、女子：武部愛望（嚶鳴小）／4年男子：高上幸大（豊畑小）、女子：米本佳苗（共和小）【走り幅跳び】6年男子：宮原雅樹（琴田小）、女子：上村香那（中央小）、5年男子：高橋寛尚（干潟小）、女子：松田笑弥（豊畑小）【600m走】4年男子：後遠田駿弥（中央小）、女子：日敷玲那（萬歳小）【1000m走】6年男子：鷺山桂太郎（矢指小）、女子：大橋結衣（中央小）／5年男子：小笠原健（中央小）、女子：山崎結衣（古城小）【60mハードル走】6年男子：山崎舜矢（滝郷小）、女子：高上友里（中央小・大会タイ記録）／5年男子：永井治紀（飯岡小）、女子：高橋友利恵（中央小）【走り高跳び】男子：水門高暁（中央小6年）、女子：横山実加（中央小6年・大会タイ記録）【ボールスロー】男子：青木翔哉（矢指小6年）、女子：佐藤志帆（中央小6年・大会新記録）【4×100mリレー】6年男子：琴田小、女子：中央小（大会新記録）／5年男子：中央小、女子：中央小／4年男子：中央小、女子：中央小

旭の高校生インターハイ出場

全国高等学校総合体育大会弓道競技 千葉県予選会

6月14日、千葉県弓道場で高校総体弓道競技千葉県予選会が行われました。大会の結果、匝瑳高校が団体の部で見事優勝をおさめ、旭市の齊藤貴大さん（3年・二）、林裕樹さん（3年・井戸野）、山崎光太さん（3年・二）の3人が7月29日から埼玉県川越市で行われる全国大会（インターハイ）の出場を決めました。また、齊藤貴大さんは個人の部でも準優勝し、インターハイ2年連続出場。そのひのき舞台上位を狙います。



▲優勝を喜ぶ部員たち 齊藤貴大さん（後列左）、山崎光太さん（後列右から2番目）、林裕樹さん（後列中央）

日ごろの活動成果を発表

海上公民館まつり



▲「この方が、かわいいかしら。」御殿まりの展示を工夫する出展者

海上公民館を利用する学級生や団体などがつどい、日ごろの活動の成果を発表する海上公民館まつりが6月1日、同館で開かれ約7,000人が訪れました。

作品の展示や実演などが行われた研修室では、出品者の説明を熱心に聞いたり、実際に作品づくりを体験したりする人たちの姿が見られました。また、ホールでは、ダンスやカラオケ、楽器演奏などの発表が行われ、ビデオやカメラを手に声援を送る家族や友人など大勢の人たちでにぎわっていました。

干潟スターズ2大会連続優勝

第7回香取郡市ミニバスケットボール春季大会

5月17、18日の2日間にわたり春季ミニバスケットボール大会が古城小学校を会場として行われ、香取、海匝地区から男女15チームが参加し熱戦を繰り広げました。

大会の結果、女子の部で干潟スターズが優勝し、新人戦に続き2大会連続優勝を果たしました。



▲連続優勝を喜ぶ干潟スターズの子たち